



松溪中図書館だより

2022年3月
杉並区立松溪中学校
学校司書 新木

祝★卒業！ 3年間多読者にアンケート & 卒業生に贈る本！

図書館からのお知らせ

- 貸出本の延滞者は速やかに返却を！
注：3年生は16日、1、2年生は22日を過ぎると再登校となります
- 14日(火)から、春休み貸出が始まっています。一人5冊借りることができます(延滞本がない人のみ)。
- 返却期限 4月14日(金)です。

今年度もあとわずかとなりました。図書館では、読書郵便や皆さんのオススメの本の紹介文を掲示したり、3年間の多読生徒が印象に残った本を展示したりしています。その中で「目が合った本」「気になった本」を見つけて読んでみてはいかがでしょうか。春休み貸し出しも始まっています。少しずつ春めいてきたこの季節、ゆっくりと読書を楽しみ、そして感性を磨いてください。

「私たちの おすすめの本」展示中

『キッチン』
よしもと ばなな／著
中学校時代の国語の先生が貸してくれました。それがとてもうれしかった記憶があります。

奥津先生

『沈黙』
遠藤 周作／著
この本で読書感想文を書いて賞をもらいました。

先生にも聞いてみました！
「中学生の時の思い出の本は？どのような思い出ですか？」

『空想科学読本』
柳田理科男雄／著
あたり前に受け入れていたことを、改めて科学的に解明していくのがとてもおもしろい！！

大濱先生

桜…中学時代イチオン(3年)・お気に入りの本(2年)
花びら…新1年生におすすめの本(1年) 木…3年図書委員／絵

朝読書以外の貸出ベスト本

『かがみの孤城』辻村 深月／著
『GOSICK』シリーズ
桜庭 一樹／著
『僕が愛したすべての君へ』
乙野 四方／著
『か「」く「」し「」ご「」
と「」』 住野 よる／著
『活版印刷三日月堂』
ほしお さなえ／著

2022年度何でもランキング

人気があった課題図書の本は？

*ノンフィクション
『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』
ブレイディ みかこ／著

*書評座談会
『青春之帝国』
石川 宏千花／著

2022年度 貸出ベスト(朝読書)

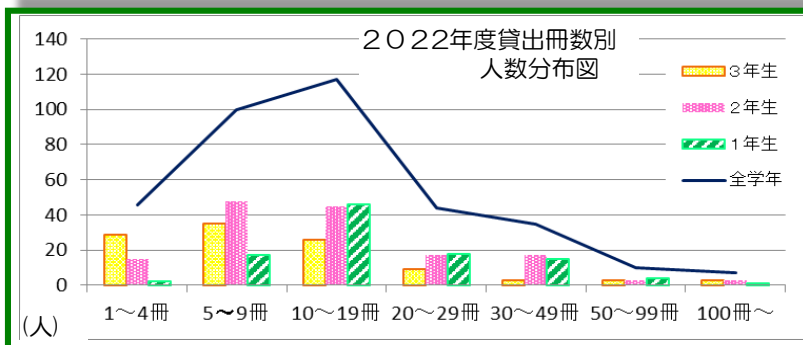
1年	チョコレート工場の秘密	ロアルド・ダール	評論社
	つくも神	伊藤 遊	ポプラ社
	風の陰陽師	三田村 信行	ポプラ社
2年	赤の他人だったら、どんなにかかったか。	吉野 万理子	講談社
	きまぐれロボット	星 新一	理論社
	アモス・ダラゴン	ブリアン・ベロー	竹書房
3年	獣の奏者1	上橋 菜穂子	講談社
	ボックス 上	百田 直樹	太田出版
	王への手紙 上	トンケ・ドラフト	岩波書店

2022年度 貸出ベスト(全学年)

1位	2C	Y.T. さん	206冊
2位	1A	E.R.さん	183冊
3位	3A	K.M.さん	145冊
4位	3B	O.Y.さん	140冊
5位	3B	N.S.さん	120冊
6位	2A	S.K.さん	106冊
7位	2A	T.K.さん	103冊
8位	3C	T.K.さん	98冊
7位	1C	I.A.さん	71冊
10位	1B	S.Y.さん	68冊

	年間貸出冊数
1年生	2253冊
2年生	2108冊
3年生	1562冊

(2023年3月16日まで)



2020年度1年生
貸出ベスト本

おめでとう！

3年間の多読賞

(3年生)

2021年度2年生
貸出ベスト本

Congratulations!

『チョコレート工場の秘密』
ロアルド・ダール/著
『ラベルのない缶詰をめぐる
冒険』 アルバ・ジリ/著
『風の陰陽師』
三田村 信行/著

『5分後に意外な結末』
シリーズ 桃戸ハル/編著
『三匹のあつさん』
有川 浩/著
『ハリー・ポッターと呪い
の子』 J.K. ローリング/著

1位	O. Y. さん	372冊
2位	K. M. さん	339冊
3位	T. K. さん	322冊

『リバウンド』
E. ウォルターズ/著
『No.6』シリーズ
あさの あつこ/著
『リリース』
草野 太き/著

4位	N. S. さん	246冊	9位	O. U. さん	130冊
5位	K. K. さん	184冊	10位	I. N. さん	117冊
6位	H. N. さん	181冊	11位	T. T. さん	110冊
7位	M. Y. さん	149冊	12位	K. Y. さん	107冊
8位	O. M. さん	141冊	13位	Y. F. . さん	106冊

『人間失格』 太宰 治/著
『GOSICK-ゴシック-』
桜庭 一樹/著
『かがみの孤城』
辻村 深月/著

3年生は、文学だけでなく、様々な分野の本に興味をもって読んでいました。上記3年間で100冊以上借りた生徒を表彰しました。

松溪中図書館を利用してくれたことに感謝の気持ちを込め、アンケートに答えてもらいました。印象に残っている本(①)とその理由(②)、後輩たちへのメッセージ(③)を紹介します。紹介された本は、図書館に展示中です。多読賞の人には賞状を手渡しますので取りに来てください。

1位 O. Y. さん 372 冊

- ① 『アルスラーン戦記』 田中 芳樹/著 光文社
- ② 戦闘シーンの臨場感がすごく、何度も読み返したくなる面白さです。殿下と家臣たちのやり取りが微笑ましいです。
- ③ 松溪中はたくさん良い本が揃っているので、ぜひいろいろな本にチャレンジしてみてください。



2位 K. M. さん 339 冊

- ① 『砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない』 桜庭 一樹/著 富士見書房
- ② 一番最初のページで一気にひきこまれます。桜庭さんの『GOSICK』シリーズは、読んだことある方が多いと思いますが、この本もとてもおもしろいので、ぜひ読んでみてください。
- ③ 本を読むことで、今まで知らなかった言葉を知ることできます。本を読むのが苦手な人は、一日読むページ数を決めておくのが良いと思います。5ページでもいいし、3ページでもいいし、1ページでもいいと思います。自分にとって、特別な一冊をぜひ見つけてください。



3位 T. K. さん 322冊

- ① 『吉里吉里人』 井上 ひさし/著 新潮社
- ② ある日、日本の片田舎の村が独立する話です。俗物の主人公視点で描かれる、不思議な風習は、ある意味「本当の自由」だなと実感します。公民を学んだ後だと、更に別の見方ができるのでオススメ。分厚くて読みたくない人は、『蟹工船』とかも読みやすくていいです。
- ③ 読書とは単なる娯楽ではありません。「知識」と「経験」を体験することなく引き継ぐことができるのです。人生を棒に振る覚悟で挑んだ先人たちの軌跡を3時間程度で手に入れられるのです。中学から高校になるにあたって、私たちは受動的ではなく、能動的な選択を強いられます。そのとき読書で得た知識は絶対に役に立つと思います。最初は暇つぶしの娯楽が目的で構いません。皆さんも、読書という「経験」を、ぜひ積んでください。



4位 N. S. さん 246 冊

- ①『天久鷹央の推理カルテ』知念 実希人／著 新潮社
- ②「診察不能」といわれた患者を「秒」で診断する天久鷹央。その鋭い観察眼に驚かされる本。
- ③読書をする、気持ちが楽になったり、いい気分転換にもなります。読書を楽しんでください。



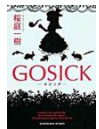
5位 K. K. さん 184 冊

- ①『ものがたりの家』吉田 誠治／著 パイインターナショナル
- ②国語の授業で紹介した本だから。個性的な家がたくさん出てきてとてもワクワクします。
- ③図書館の棚から、好きな本を見つけて読んでください。



6位 H. N. さん 181 冊

- ①『GOSICK』シリーズ 桜庭 一樹／著 KADOKAWA
- ②『GOSICK』はミステリー小説で、1つ1つの謎解きが面白く、斬新なものが多く、楽しんで読むことができるから。
- ③たくさんの本に出会い、読むことはこれから先に活かすことができるものであり、人生の宝でもあると思います。ぜひ、自分のお気に入りの一冊を見つけてください。



7位 M. Y. さん 149 冊

- ①『14歳のための物理学』佐治 晴夫／著 春秋社
- ②この本は物理学について分かりやすく説明してくれています。また、高校で習うことも載っていておもしろかったです。
- ③自分が興味を持った本は、読んでみるのがいいです。いろいろなことを知ると楽しいです。



8位 O. M. さん 141 冊

- ①『お絵かき禁止の国』長谷川 まりる／著 講談社
- ②この本は、中学生のお話なので、身近に感じながら読むことができます。正直読んでびっくりしないうえ、とても考えさせられる本です。それでもおススメするには、何か理由があると思っています。ぜひ読んでみてください。
- ③ **直感で** よむのもいいかもです。
表紙の絵とか、きいたことがある!! とかでよんでみると、
案外良い本に会えます。



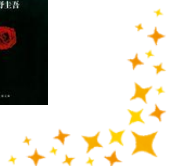
9位 O. U. さん 130冊

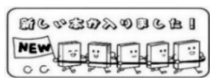
- ①『とっぴんばらりの風太郎』万城目 学／著 文藝春秋
- ②とっても長いお話ですが、とても面白くてすぐに読み終えてしまいました。文庫本は辞書並みに重いので、自分で単行本を借りた方がよいと思います。ぜひ読んでみてください。
- ③どれだけ本が嫌いでも、今後文章にふれなくてはならない機会（例えば受験とか）があります。ちなみに、高校受験の国語は本を読んでいた人が必ず勝利します。マンガからでも大丈夫です。長い文章に嫌々慣れるのではなく、自分の好きな方法で、文章と仲良くなってってください。



10位 I. N. さん 117 冊

- ①『容疑者Xの献身』東野 圭吾／著 文藝春秋
- ②ガリレオシリーズでも1、2を争う名作!!
最後の伏線回収ですべての疑問が解決する爽快感をぜひ味わってほしいです。
- ③本を読むことは自分の知力向上に直結します。たくさん本を読もう!!





March*



210	ぼくらの戦争なんだぜ	高橋 源一郎	朝日新聞出版	写真絵本「ヒロシマ消えたかぞく」で一家の取材を続けてきた著者が、作品に込めた思いや葛藤などを綴ったノンフィクション。
210	「ヒロシマ消えたかぞく」のあしあと	指田 和	ポプラ社	
280	世界を変えた60人の偉人たち	東京電機大学／編	電機大学出版局	社会を大きく変えてきたテクノロジーの歩みとその影響、開発者の思いやメッセージを、エピソードやイラスト入りで紹介。
281	おれになった21人の偉人 なるほどヒストリー	河合 敦／監修・著	あすなろ書房	
292	地図でスツと頭にはいる アジア25の国と地域	井田 仁康／監修	昭文社	 石油資源を依存している日本にとって重要な中東問題。「コレだけわかるとダイブ違う」や、地図・イラスト満載の各国情報でわかりやすく解説！
292	地図でスツと頭にはいる 中東・イスラム30の国と地域	高橋 和夫／監修		
316	地図でスツと頭にはいる 世界の民族と紛争	祝田 秀全／監修		
318	きみのまちに未来はあるか？	除本 理史 他	岩波書店	「根っこ」から地域をつくる地域のあり方
367	性の多様性ってなんだろう？（中学生の質問箱）	渡辺 大輔	平凡社	ふと感じる素朴な疑問を、知ったり考えたりする手掛りとなるシリーズ本。「心の病気」では、どのように感じ、どう困っているのか、治療法は？など知り、暮らしやすい社会についても考える。
369	障害者ってだれのこと？（中学生の質問箱）	新井 裕樹		
498	心の病気ってなんだろう？（中学生の質問箱）	松本 卓也		
417	親子で学ぶ！ 統計学はじめて図鑑	渡辺 美智也	日本図書センター	栄養素の基礎知識をわかりやすく紹介した解説書。栄養素にまつわる豆知識を集めた「大ネタ小ネタコーナー」も魅力！
498	栄養素の通になる	上西 一弘	女子栄養大学出版部	
538	るるぶ宇宙	林 公代／監修	JTBA® プリッジング	探査の最前線から未来の旅行プランまで！
626	調べてなるほど！ 野菜のかたち	柳原 明彦	保育社	「アラジン」「シンデレラ」など、豊富なイラストで場面を想像し、語注・和訳で内容を確認。ネイティブスピーカーの朗読音声付
837	改訂版 ディズニーの英語（うち6巻）	石原真弓／英文解説	KADOKAWA	
902	はじめて読む！ 海外文学ブックガイド	越前敏弥 他	河出書房新社	ジェンダーフリー制服を導入した高校で、突然スカートを履いて登校してきた笹森くんをめぐるクラスメイト4人の群像物語。笹森くんが語る理由とは…
913	赤ずきん、ピノキオ拾って死体と出会う。	青柳 碧人	双葉社	
913	笹森くんのスカート	神戸 遥真	講談社	叔母の勤務先、グッゲンハイム美術館で名画が盗まれ叔母が逮捕されます。人と違う思考回路のテッドは姉やサリムと協力し絵と真犯人を探ることができるか？
913	万葉と沙羅	中江 有里	文藝春秋	
913	葉と嘘の季節	米澤 穂信	集英社	同級生からの苛めに耐えている「僕」の机に差出人の書かれていない手紙が届き始め…。学校で陰湿ないじめに遭う二人が正しさや強さ、不条理や存在意味を問う本。
933	グッゲンハイムの謎	ロビン・スティヴンス	東京創元社	
B913	ヘヴン	川上 未映子	講談社	
B913	駅の名は夜明け	高田 郁	双葉社	
B913	銀河鉄道の父	門井 慶喜	講談社	



『はじめて読む！ 海外文学ブックガイド（14歳の世渡り術）』

人気翻訳家が勧める、世界が広がる48冊

海外文学は、文化も違うし、翻訳文だし馴染まないと思っている人にもおすすめ。この本は日本の読者に「とっつきやすく」すべく日々格闘している「紹介マニア」が選りすぐりの海外文学を紹介しています。月ごとに4冊ずつ、英語原文の本には、数行抜粋し、その対訳も載っています。興味を持った作品を読んで視野を広げてください。

卒業生へ贈る 本がテーマの 新着本

Once you learn to read,
you will be forever free.

読むことを学べばすぐに、
あなたは永遠に自由になるだろう。

ーフレデリック・ダグラスー
(アメリカの奴隷廃止運動家)



『ぼくらの戦争なんだぜ』

高橋 源一郎／著

「あの戦争」として学んでいる私たちに、戦争当時の教科書や、戦争について書かれた詩や本を紹介しながら、戦争を身近なものとして掘り下げて考えるように伝えている本です。戦争に賛意を表明した詩集『大東亜』、国家の「大きな言葉」に「遠さ」を感じ、戦場で書かれた詩や戦下での個人の日常に「近さ」を見出す。「あの時はどうかしていた」と言わしめる戦争の恐ろしさを自分事として考えてみてください。太宰治が作品に込めた秘められたサインとは？

『葉と嘘の季節』 米澤 穂信／著

高校2年の図書委員堀川と松倉は、ある放課後、返却本の中に挟まった押し花の葉を見つめます。その花がなんと猛毒トリカブト。持ち主を探す二人は、校舎裏でトリカブトが栽培されているのも発見します。そんな矢先、生徒指導部の教師が被害者となります。図書委員コンビの粋な会話、登場人物の抱える問題や嘘、見事な推理や伏線回収などが味わえます。

『銀河鉄道の父』 門井 慶喜／著

宮澤賢治の代表作がタイトルに入っているこの本は、賢治の父の視点で、息子や家族への葛藤や慈愛を描いた作品です。これを読むと、真面目で素朴な好青年のイメージとは違った賢治を発見できます。

『万葉と沙羅』 中江 有里／著

沙羅は中学で登校拒否になり、新しい自分を見出そうと奮起し通信高校へ。そこで幼馴染の万葉と再会します。彼は、叔父の古書店で働きながら通学していました。この本は、居場所を探す二人の視点で描かれ、本や読書を通して打ち解けていく成長物語です。作中には実在する作家と作品が沢山紹介されているので、興味をもった本も読んでみてください。